

令和7年度



全国学力・学習状況調査の結果の概要

村田町教育委員会

味覚の秋を迎えました。皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃、村田町の教育活動に対しまして、ご理解とご支援を賜り深く感謝申し上げます。

さて、全国学力・学習状況調査の結果(R7.4.17実施)についてお知らせいたします。この調査の対象は小学校6年生と中学校3年生です。また、調査教科は国語、算数(中学校は数学)の2教科を基本としておりますが、おおむね3年に一度、小中学校とも理科等が加わり実施されております。今年度は理科の実施年度になっております。

村田町教育委員会では、この調査の結果を踏まえ各学校と情報を共有しながら、児童生徒一人一人の学習状況に応じた学習指導の改善・充実に取り組んでまいります。保護者の皆様には、引き続きご理解とご協力をお願い致します。

なお、今回、お知らせする内容は、町内小・中学校の傾向を示していますが、結果については、「様々な学力の一部分」として捉えていただきますようお願い致します。

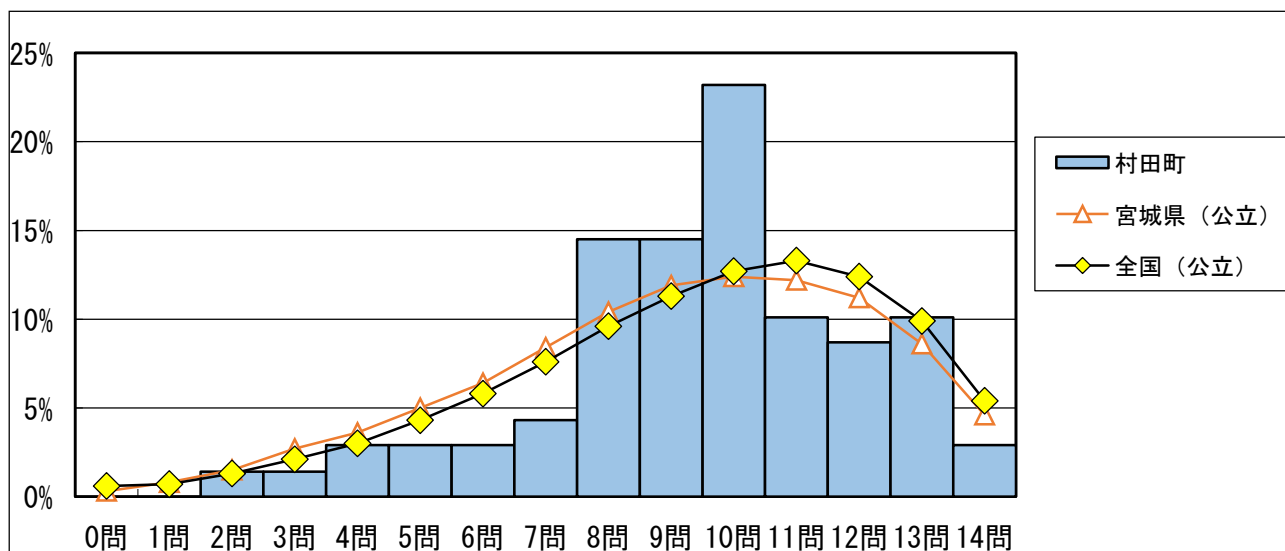
I 教科に関する調査結果

下記の表とグラフは、村田町の小学校6年生68名と中学校3年生68名の児童生徒が全国学力・学習状況調査でどのくらい正答できたかを表したものです。グラフについては、縦軸が人数の割合(%)で、横軸が正答数(問)を表しています。また、比較のために全国の数値を-◇-で、県の数値を-△-で折れ線グラフにして表示しました。

小学校国語

	村田町	宮城県	全 国
平均正答率	68	65	66.8

【国語正答数別分布・14問】

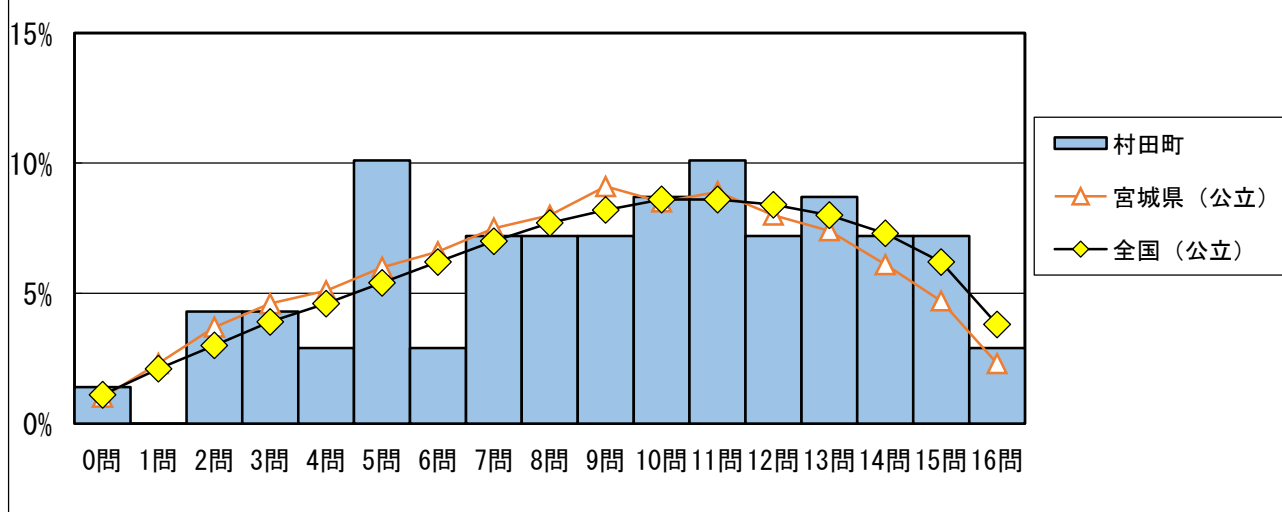


平均正答率は、1.2ポイント全国を上回りました。11問以上の上位群は全国より下回りましたが、8～10問正答した人数が多く、全国より高い結果となりました。今後は中位群の児童の学力向上を図る対策を実施していきます。また、漢字の書きの問題での無解答率が高かったことから、基礎的な学習の定着も図っていきます。

小学校算数

	村田町	宮城県	全 国
平均正答率	58	55	58

【算数正答数別分布・16問】

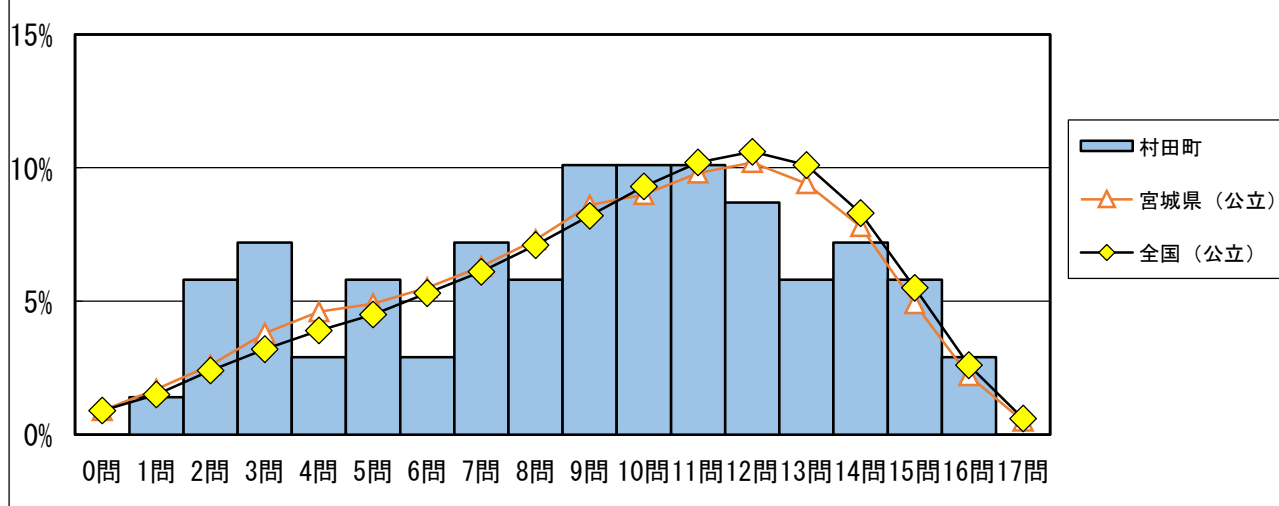


平均正答率は、全国と同等という結果になりました。グラフの割合も全国と同じ傾向を示しています。無回答率が全国に比較し低く、児童が難しい問題にもしっかりと向き合っていることが分かります。今後は下位群の児童を引き上げ、問題の半分以上を正解できるよう対策を講じていきます。

小学校理科

	村田町	宮城県	全 国
平均正答率	53	55	57.1

【理科正答数別分布・17問】

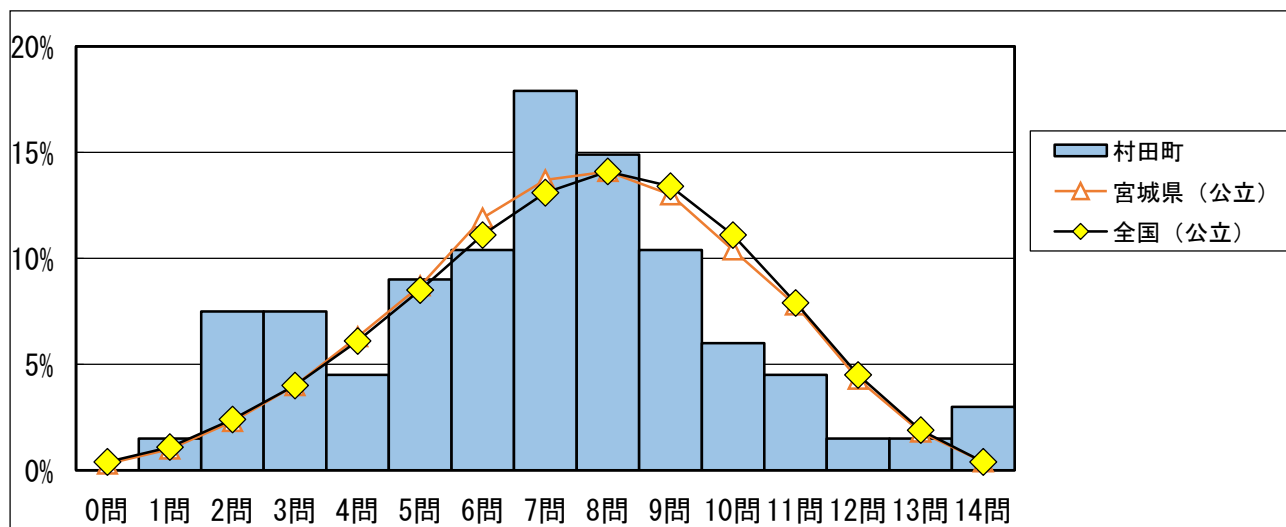


平均正答率は、4.1ポイント全国平均を下回りました。グラフからは、12～13問正答の児童が少なく、2～3問の正解にとどまった児童が多い状況が分かります。特に電気の流れ方や磁石など中学年で学んだ内容に課題が見られました。今後は、一度学習した事項を活用する機会をつくり、基礎内容を定着できるように指導していきます。

中学校国語

	村田町	宮城県	全 国
平均正答率	49	54	54.3

【国語正答数別分布・14問】

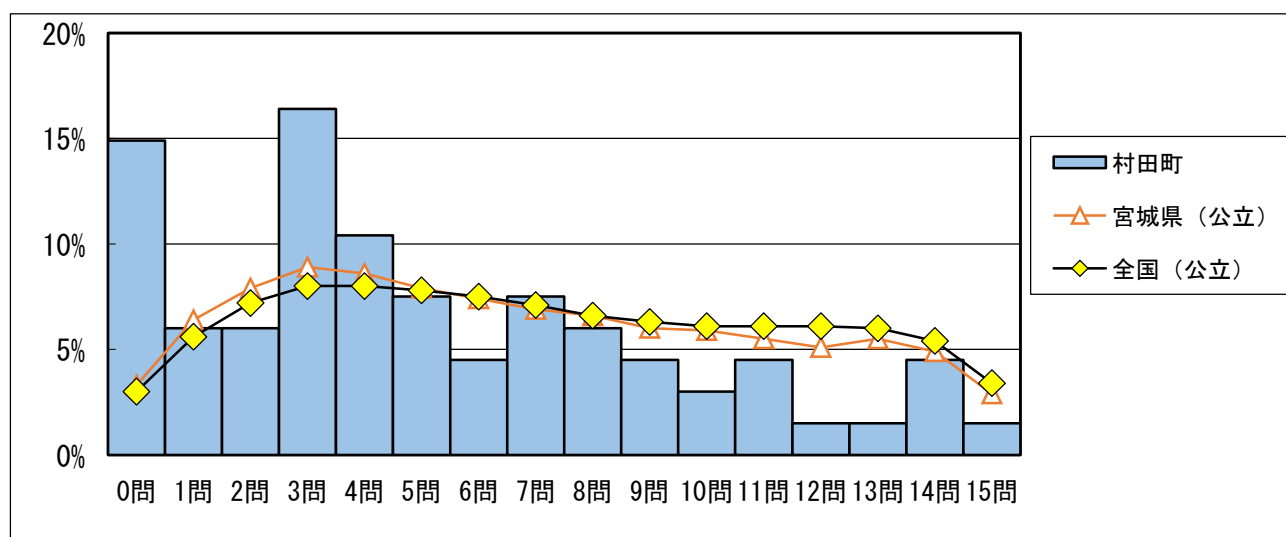


平均正答率は、5.3 ポイント全国を下回りました。9～12 問正答した生徒数が少なく、2～3 問にとどまった生徒が合わせて 15%ほどいます。記述式の問題での無解答率が全国より高くなっており、今後、自分の考えをしっかりと文章に表すことの学び直しを行っていきます。

中学校数学

	村田町	宮城県	全 国
平均正答率	34	46	48.3

【数学正答数別分布・15問】

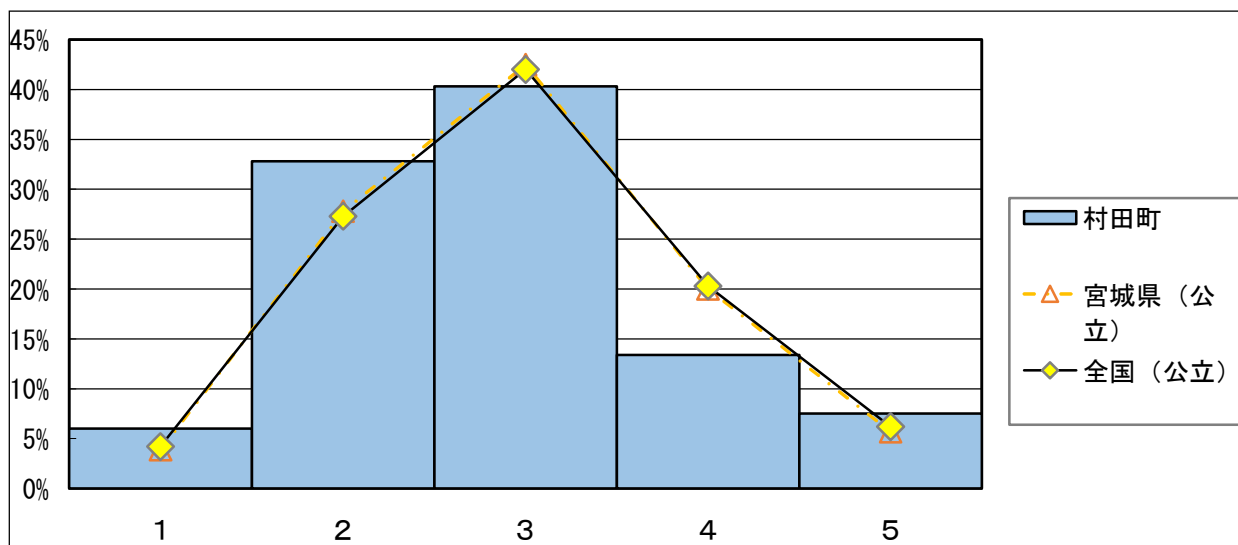


グラフからは、特に4問以下の割合が全国より高いことが分かります。町の中学校3年生(調査数 68 名)の5割以上を占め、早急な対応が必要な状況になっています。今後は、高校進学を見据え、授業改善とともに基礎学習の習熟を継続的にを行い、個々の能力に応じた学習の定着が図れるよう指導していきます。

中学校理科

	村田町	宮城県	全 国
平均 IRT スコア(※1)	489	503	503

【IRT バンド】(※2)



今年度から、中学校の理科は ICT を活用したテストとなり、結果は素点(正答率)ではなく、問題の難易度が加味された IRT スコアで表されています。村田町では、IRT バンドが2の段階の生徒が全国より多く、IRT スコアが14 ポイント全国平均を下回りました。今後は各校ごとに公開問題の正誤状況をもとに課題を分析し、指導につなげていきます。

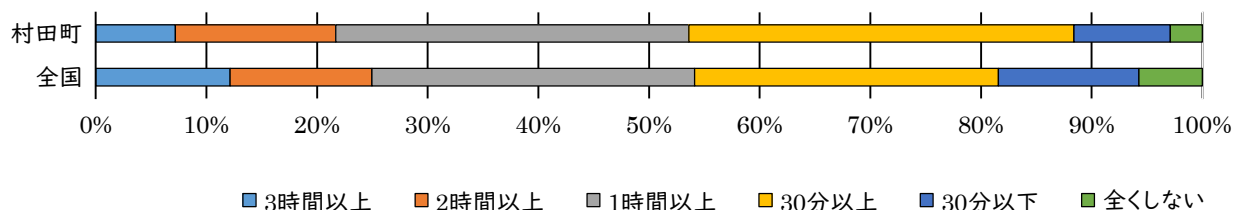
※1 IRT スコアは 500 を基準とした得点で表されています。難易度が高い問題に正答していると高めに、難易度が低い問題に誤答していると低めに算出されます。

※2 IRT バンドとは、IRT スコアを1～5の5段階に区切ったものです。3を基準バンドとし、5が最も高いバンドになります。

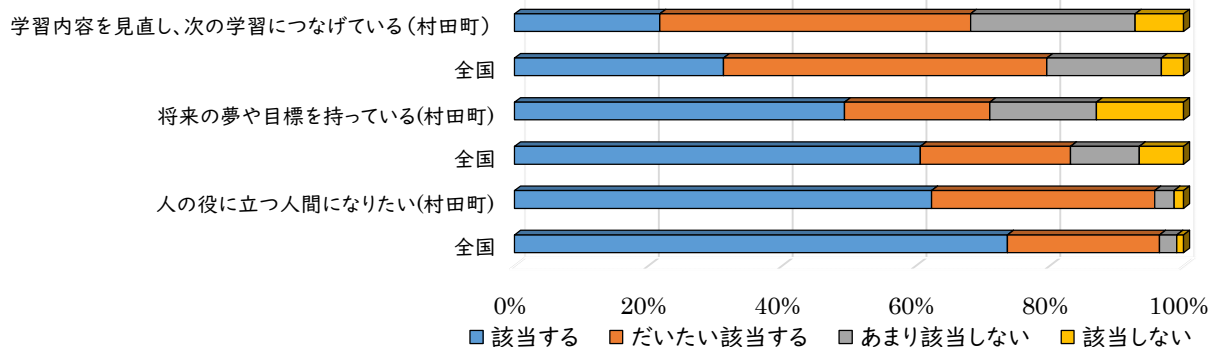
2 生活に関する質問紙結果



小学生の学習時間

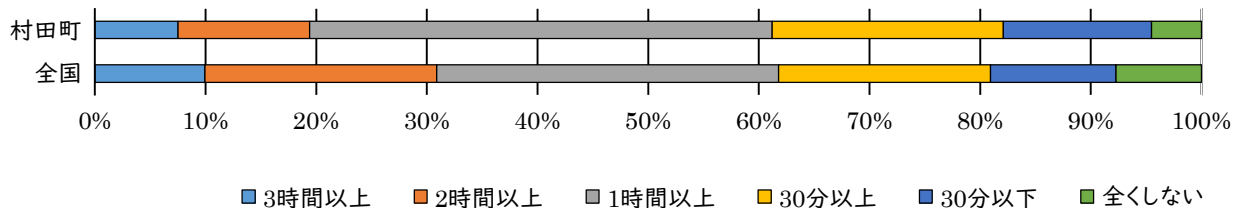


小学生の意識調査

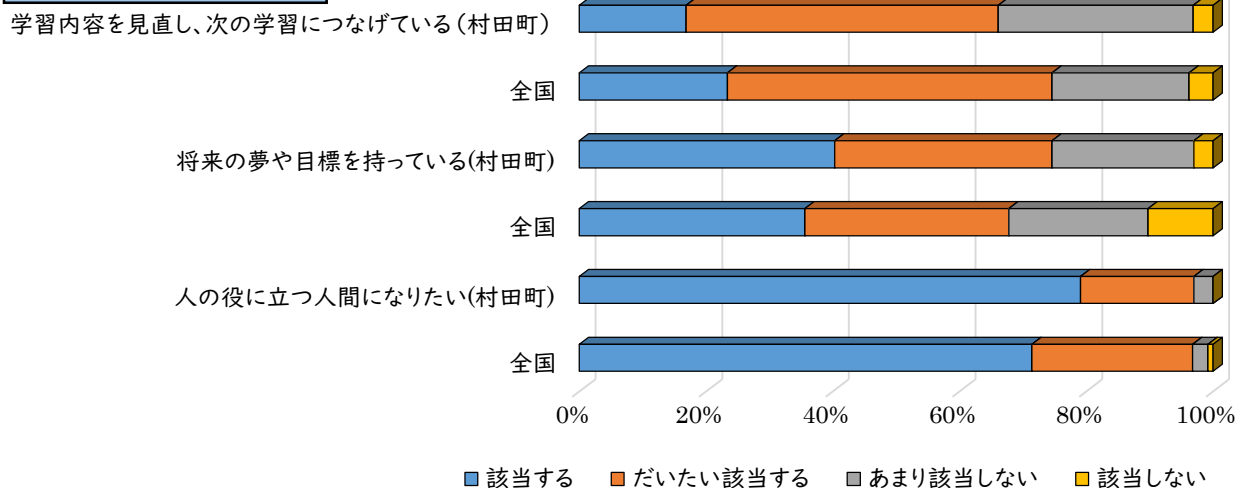


授業以外の学習時間については、1時間以上学習している児童が、全国とほぼ同等の結果になりましたが1時間以下の児童も半数近くいます。家庭と連携し、学習時間の確保が今後も必要です。意識調査については、「将来の夢や目標を持っている」児童が全国より少ないことから、志教育等をとおして自己有用感や達成感を味わわせていきます。

中学生の学習時間



中学生の意識調査



授業以外の学習時間については、全国と同程度ですが、約4割の生徒が1時間以下の学習時間であり、中学生としては学習時間が少ない状況です。今後、学校からも丁寧な声かけを続けていきます。

意識調査については、「将来の夢や目標を持っている」「人の役に立つ人間になりたい」の項目において、「該当する」「だいたい該当する」を合わせると全国よりやや高い結果でした。「学習内容を見直し、次の学習につなげている」と答えた割合が低いことが学力調査の結果にもつながっていると考えられます。学びの振り返りを大切にした取組を継続していきます。

お問い合わせ 村田町教育委員会 教育総務課
 TEL : 0224-83-2037 FAX: 0224-51-9961
 〒989-1305 宮城県柴田郡村田町大字村田字西田 28
 URL <http://www.town.murata.miyagi.jp/>